

工 事 番 号							
設計年度	令和 5 年度	漁業集落排水施設機械設備改修工事 (5-1)		仕様書			
施工月日	令和 年 月 日	漁村整備事業					
施工方法	請 負	三原市幸崎能地四丁目					
工事期間				仕 様 書			
工 事 概 要				起 工 理 由			
・能地浄化センター 曝気用ルーツブローア 1台							

漁業集落排水施設機械設備改修工事（5-1） 特記仕様書

第1章 総 則

第1節 適用範囲

本仕様書は、三原市が発注する「漁業集落排水施設機械設備改修工事（5-1）」（以下「本工事」）の一式の施工に適用する。

第2節 工事概要

本工事は、漁業集落排水施設（浄化センター）の機械設備について、既設機器の撤去、新設機器据付の一切を施工するものである。

第3節 工事内容

本工事の工事内容は、次のとおりである。

工事名	機 器 等 名 称	設備台数
改修工事	曝気用ルーツブロー	1台
撤去工事		1式

第4節 諸法規の遵守

受注者は、工事の施工にあたって次の関係諸法規及び規格を遵守し、工事の円滑なる進捗を計らなければならない。

- (1) 市の各種工事共通仕様書
- (2) 日本産業規格（J I S）
- (3) 公共建築工事標準仕様書・機械設備工事編（国交省営繕部監修）
- (4) 労働基準法
- (5) 消防法
- (6) 建築基準法
- (7) 廃棄物の処理及び清掃に関する法律
- (8) 大気汚染防止法
- (9) その他関係諸法規

第5節 現場の管理

受注者は、工事現場内において、監理技術者、主任技術者（下請を含む。）に工事名、工期、顔写真、所属会社名及び証明印の入った名札を着用するものとする。

第6節 検査

土木工事共通仕様書（令和4年8月広島版）『第3編 1-1-8 技術検査』によるほか、三原市工事検査規程の定めるところによる。

第7節 主任（監理）技術者の配置等

主任（監理）技術者の専任期間等

本工事に配置される技術者については、工場製作のみが行われている期間は、専任を要しないものとする。

なお、当該工場製作過程において、同一工場内で他の同種工事に係る製作と一元的な管理体制のもとで製作を行うことが可能である場合は、同一の技術者がこれらの製作を一括して管理することができるものとする。

主任（監理）技術者の変更の特例

本工事に配置される技術者については、工場から現地への工事の現場が移行する時点において、変更ができるものとする。

なお、発注者と受注者の協議により、交代の時期は工程上一定の区切りと認められる時点とするほか、交代前後における技術者の技術力が同等以上に確保されるとともに、一定期間重複して工事現場に設置し、工事の継続性、品質等を確保するものとする。

第8節 発生材処分

発生材の処分方法について、設計で産業廃棄物として適切に処理することを見込んでいる。

ただし、見込んでいる処分方法が適さない場合、監督員と協議すること。

第9節 工事保険等

受注者は、本工事において第三者に与えた損害を補填する保険又はその他必要とする建設工事に関連する保険等に参加しなければならない。また、加入した保険等については、保険証券の写し（保険以外の場合はそれに代わるもの）を監督員に提出すること。なお、加入に必要な保険料等は、設計で現場管理費に見込んでいる。

第10節 工事損失等

本工事の施工に伴い、通常避けることのできない地盤沈下、振動等により建物等に損害等（以下「工事損失」という。）が発生した場合においては、次のとおりとする。なお、工事損失に伴う補償費用は、設計で現場管理費に見込んでいる。

- | | |
|--------------|--|
| (1) 原因調査 | 監督員と協力して行うものとする。 |
| (2) 補償交渉 | 監督員と協力して処理解決に当るものとする。 |
| (3) 応急措置 | 監督員から応急措置を講じる必要があると指示された場合は直ちに応急措置を講じるものとする。 |
| (4) 補償費用負担割合 | 発注者は、工事損失に伴う補償費用のうち、請負代金の100分の1を超える額を負担する。 |

第11節 法定外の労災保険の付保

- (1) 本工事において、受注者は法定外の労災保険に付さなければならない。
- (2) 受注者は、建設工事請負契約約款第54条に基づき、法定外の労災保険の契約締結したときは、その証券又はこれに代わるものを速やかに監督職員に提示しなければならない。
- (3) 法定外の労災保険は、政府の労働災害補償保険とは別に上乘せ給付等を行うことを目的とするものであり、(公財)建設業福祉共済団、(一社)建設業労災互助会、全日本火災共済協同組合連合会、(一社)全国労働保険事務組合連合会又は保険会社との間で、労働者災害補償保険法に基づいて契約を締結しているものとする。

第12節 その他

(1) 責任施工

受注者は既設構造物その他に損傷を与えないよう、または機能を阻害しないよう適切な保護を行うこと。これらに損傷または損失を与えた場合、受注者の負担において復旧すること。

本工事の施工にあたって本仕様書、添付図面、別紙設計書に明示していないものがあった場合、設備の性能発揮に当然必要なものは監督員の指示に従い、受注者の費用をもって施工しなければならない。また、重要寸法についてはあらかじめ現地実測の上決定し、万一数量寸法等に誤記があった場合は、監督員と打ち合わせ善処しなければならない。

(2) 耐震設計

耐震を十分考慮した構造および施工とすること。

(3) 石綿対策

石綿含有建材の調査について、工事着手前までに書面及び目視調査を行うこと。これらの調査は、一般建築物石綿含有建材調査者又は特定建築物石綿含有建材調査者、これらの者と同等以上の能力を有すると認められる者が行うこと。また、含有建材の調査結果を、工事着手前までに発注者に対し説明を行うこと。

(4) 完成図書の提出

施設引渡しの際、下記の完成図書を提出すること。

完成図書はA4版、取外し可能な折り込み製本とし、表紙、背表紙は金文字印刷としたものを2部納入のこと。

1. 完成図面
2. 各種検討書、計算書
3. 各種結線、接続図
4. 付属品、予備品リスト
5. 各種試験、検査成績書
6. 各種官庁手続き書類
7. 取扱説明書
8. 運転操作説明書
9. 故障時連絡一覧表
10. その他必要なもの

(5) 施工保証期間

保証期間は、完成検査に合格した日から2年間とする。

保証期間内に受注者の責任に帰すべき原因による事故が発生した場合、監督員の指示する期間内に無償で改造、補修または新品と取替えた後、検査に合格しなければならない。

但し、保証期間後であっても、根本的に受注者の不備に起因するとみなされる事項については、上記と同様にすべて受注者の負担とする。

(6) 契約内容の変更

本工事の内容に著しい影響を与える事情が生じたときは、協議の上、契約内容を変更することができるものとする。

ただし、監督員が特段の理由があると認めたときを除き、契約内容の変更は、行わないものとする。

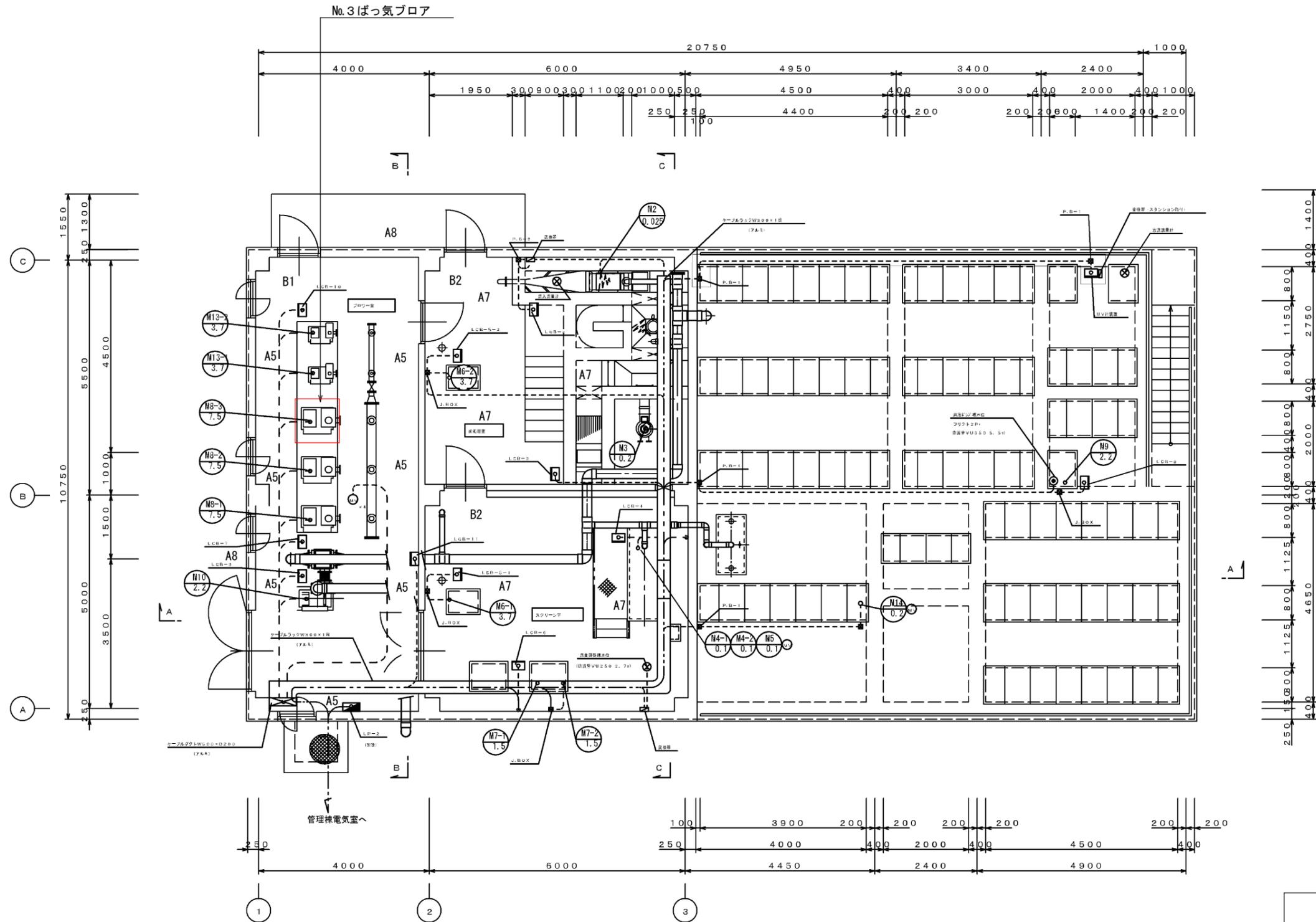
工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
本工事費				
設備工（機器費）		式	1	レベル1
水処理設備工		式	1	レベル2
水処理設備工		式	1	レベル3
設計技術費対象		式	1	レベル4
** 機器費 **				
設備工		式	1	レベル1
水処理設備工		式	1	レベル2
輸送費		式	1	レベル3
輸送費		式	1	レベル4
材料費		式	1	レベル3
直接材料費		式	1	レベル4
補助材料費		式	1	レベル4
労務費		式	1	レベル3
一般労務費		式	1	レベル4
機械設備据付労務費		式	1	レベル4
直接経費		式	1	レベル3
機械経費		式	1	レベル4

工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
仮設費		式	1	レベル3
** 直接工事費 **				
準備費				
準備費		式	1	レベル2
準備費		式	1	レベル3
準備費		式	1	レベル4
共通仮設費率分				
** 共通仮設費 **				
** 純工事費 **				
現場管理費				
据付間接費				
** 据付工事原価 **				
設計技術費				
** 工事原価 **				
一般管理費率分額				
** 一般管理費計 **				
** 工事価格計 **				
消費税相当額				

能地浄化センター処理棟平面図



負荷名称表

No.	名	称
M2	自動昇降機1号	設備機
M2	換気機	設備機
M4-1	No.1 自動昇降機2号	設備機
M4-2	No.2 自動昇降機2号	設備機
M5	エレベーター	設備機
M6-1	No.1 送風機	設備機
M6-2	No.2 送風機	設備機
M7-1	No.1 送風機	設備機
M7-2	No.2 送風機	設備機
M8-1	No.1 排気ブロア	設備機
M8-2	No.2 排気ブロア	設備機
M8-3	No.3 排気ブロア	設備機
M9	送風機	設備機
M10	送風機	設備機
M10-1	No.1 送風機	設備機
M10-2	No.2 送風機	設備機
M11	送風機	設備機

現場機名称表

No.	名	称
LCB-2	自動昇降機1号	設備機
LCB-3	換気機	設備機
LCB-4	自動昇降機2号	設備機
LCB-5-1	No.1 送風機	設備機
LCB-5-2	No.2 送風機	設備機
LCB-6	送風機	設備機
LCB-7	排気ブロア	設備機
LCB-8	送風機	設備機
LCB-9	送風機	設備機
LCB-10	送風機	設備機
LCB-11	送風機	設備機

凡例

記号	名	称
P-B-1	1000×1000×2000	(SUS, WP)
P-B-2	2000×2000×2000	(SUS, WP)
P-B-3	2000×2000×2000	(SUS, WP)
J-BOX	(SUS)	

令和5年度 漁村整備事業			
工事名	漁業集落排水施設機械設備改修工事 (5-1)		
工事場所	三原市幸崎能地四丁目		
図面番号	1	縮尺	図示
能地浄化センター処理棟平面図			
三原市			

— 参 考 資 料 —

令和 5 年度

漁業集落排水施設機械設備改修工事(5-1)

総括情報表

変更回数 適用単価地区 単価適用日 諸経費体系	0 59 三原市 00-05.06.01(0) F 下水道機械設備	凡例 Co … コンクリート As … アスファルト DT … ダンプトラック BH … バックホウ CC … クローラクレーン TC … トラッククレーン RTC… ラフテレーンクレーン
	当世代	前世代
復興補正区分 前払金支出割合区分 週休補正区分 契約保証区分	00 補正なし 00 補正無し 00 補正なし 00 補正しない	
建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として、労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額，労務管理費，安全訓練等に要する費用等）が必要であり，本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。		

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費					X1000
設備工（機器費）					Y1800F レベル1
水処理設備工	1	式			Y28001F レベル2
水処理設備工	1	式			Y380011F レベル3
設計技術費対象	1	式			Y48001101F レベル4
曝気用ルーツプロア RSR-100 7.5Kw 60Hz相当品	1	式			W0001
** 機器費 **	1	台			
設備工	1	式			Y1900F レベル1
水処理設備工	1	式			Y29001F レベル2

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
輸送費	1	式			Y390011F レベル3
輸送費	1	式			Y4999 レベル4
仮設材等(鋼矢板,H鋼,覆工板,敷鉄板等)運搬 運搬距離 159km 製品長 12m以内	1	式			S100007 00 単第0 -0001 表
材料費	1	式			Y390012F レベル3
直接材料費	1	式			Y49001201F レベル4
逆止弁 SUPERLITE 100A相当品	1	個			W0001
防振継手 ト ゼンフレックス100A相当品	1	本			W0001
補助材料費	1	式			Y49001202F レベル4
補助材料費(率分)	1	式			SY49202F 00 機械設備 単第0 -0004 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
労務費					Y390013F レベル3
一般労務費	1	式			Y49001301F レベル4
普通作業員	1	式			R0020 00
機械設備据付労務費	1	人			Y49001302F レベル4
設備据付工標準賃金	1	式			R1130 00
設備機械工	3	人			R1130 00 A
直接経費	1	人			Y390015F レベル3
機械経費	1	式			Y49001503F レベル4
機械経費（率分）	1	式			SY49503F 00
	1	式			機械設備 単第0 -0005 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
仮設費					Y390016F レベル3
	1	式			
仮設費(率分) 水処理設備工					SY396F 00
	1	式			機械設備 単第0 -0006 表
** 直接工事費 **					
準備費					Z0002
準備費					YZ902 レベル2
	1	式			
準備費					YZ902001 レベル3
	1	式			
準備費					YZ902001001 レベル4
	1	式			
発生材処分費					W0001
	1	式			
共通仮設費率分					Z0010

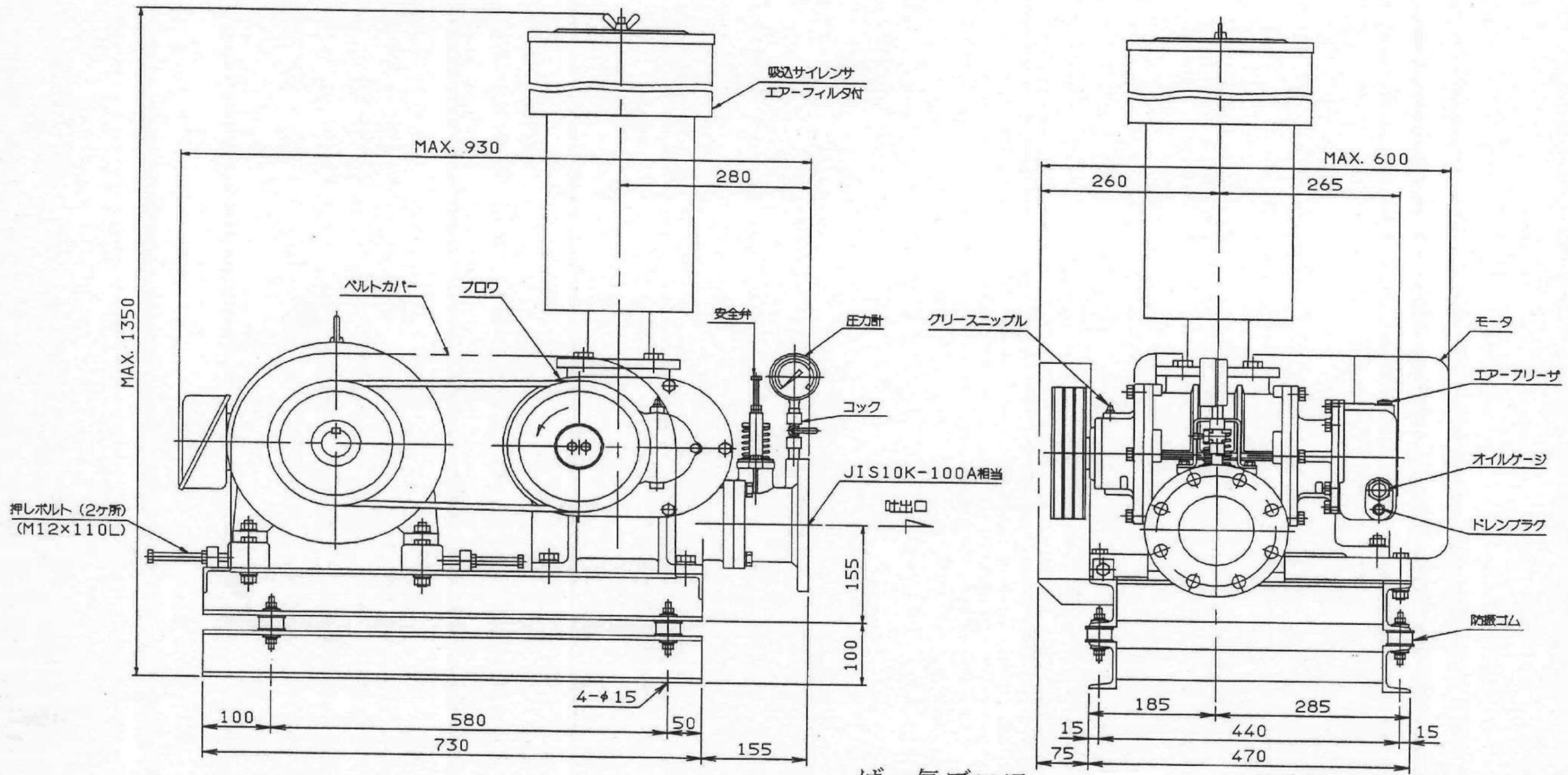
本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
計算情報..... 対象額..... 率.....					対象額合計...
** 共通仮設費 **					
** 純工事費 **					
現場管理費 計算情報..... 対象額..... 率.....					対象額合計...
据付間接費 計算情報..... 対象額..... 率.....					
** 据付工事原価 **					
設計技術費 計算情報..... 対象額..... 率.....					対象額合計...
** 工事原価 **					
一般管理費率分額 計算情報..... 対象額..... 率.....		機器補正率...			前払補正率... 対象額合計...

— 参 考 図 —

令和 5 年度

漁業集落排水施設機械設備改修工事(5-1)



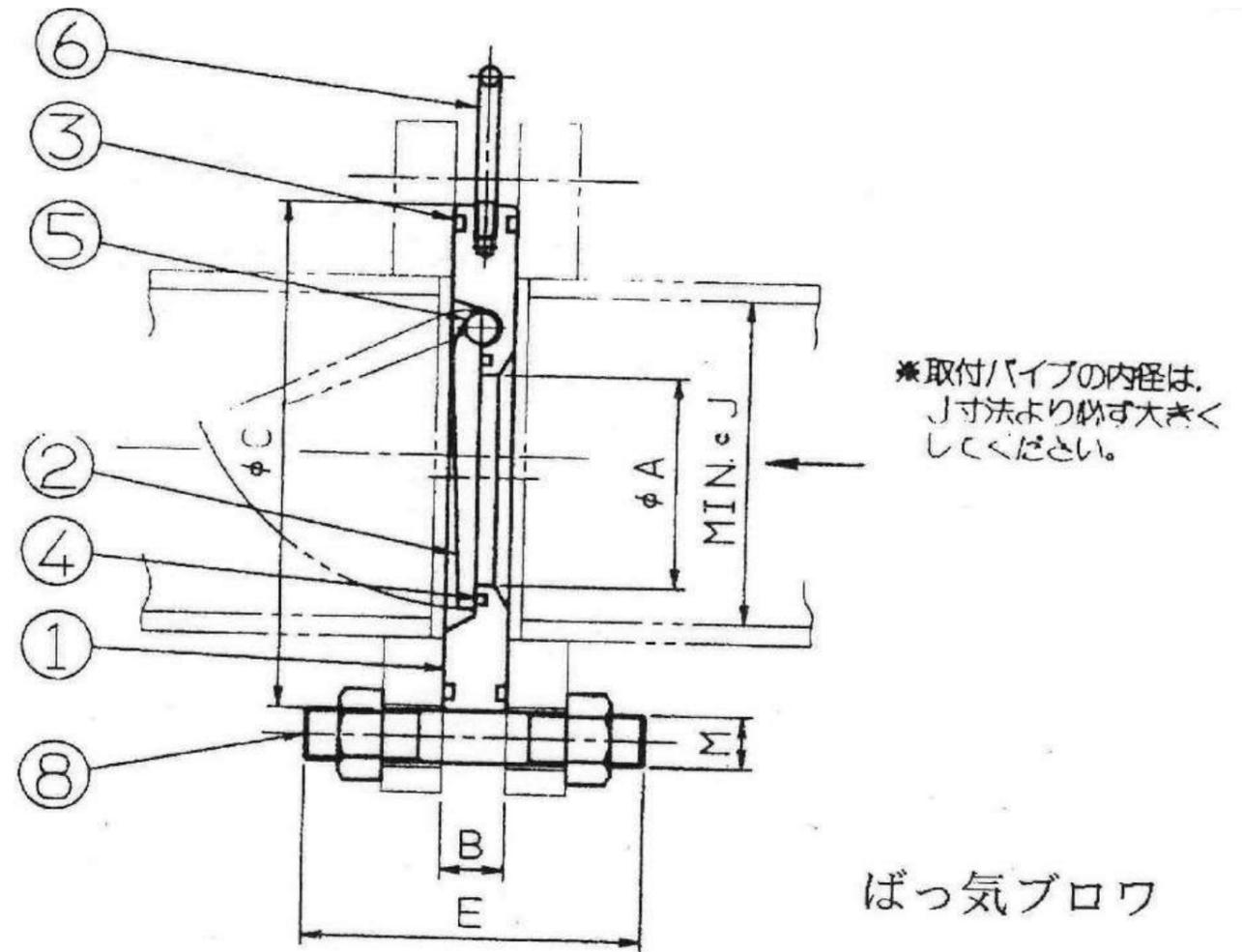
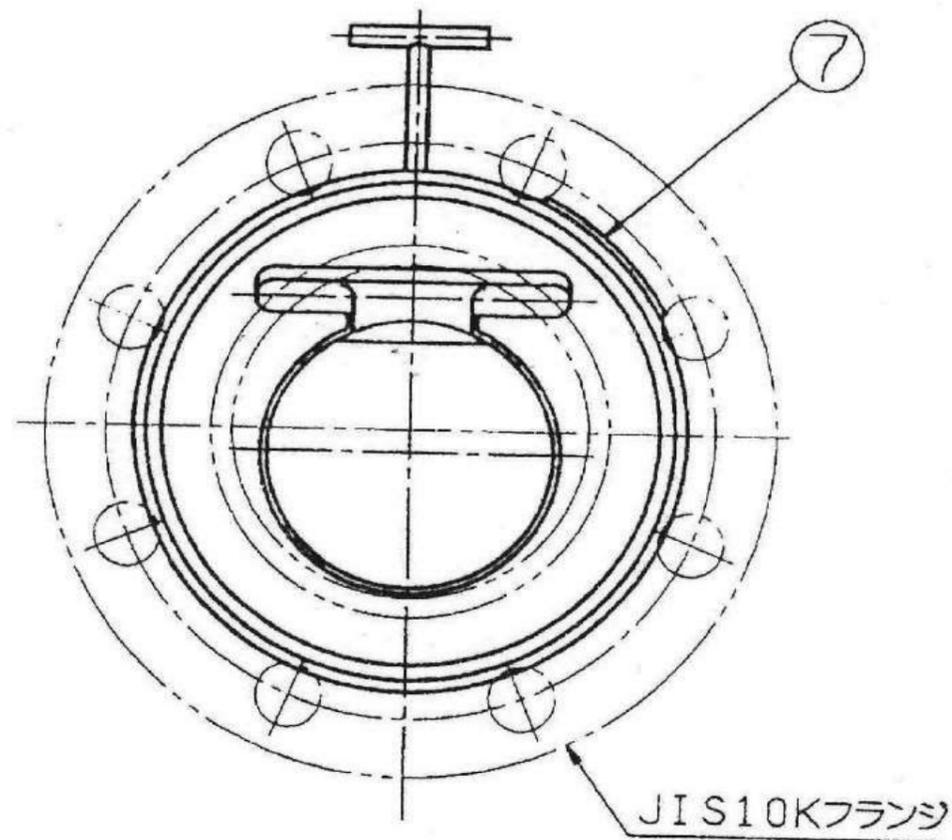
ばっ気ブロワ

塗装色 マンセル7.5BG4/1.5

潤滑	
ギヤケース	ブリーチ側ベアリング
エア-フリーザよりオイル注入	グリースニップルよりグリス注入
工業用ギヤ-オイル	高級万能グリース
昭和シェルモラオイル#220相当	備有油脂マルテンダSRL
0.78L	15g/1ヶ所

吐出側フランジ取付穴	
規格	JIS10K-100A相当
外径	φ210
ホルト径	PCD175
ボルト穴径	8-φ19

令和5年度 漁村整備事業			
工事名	漁業集落排水施設 機械設備改修工事(5-1)		
工事場所	三原市幸崎能地四丁目		
図面番号	1/2	縮尺	図示
構造図			
三原市			



ばっ気ブロワ

単位：mm

サイズ	A	B	C	J	Oリング番号		M-E×N	概略質量 (kg)
					③	④		
50	25	19	104	52.7	236	217	M16-86×4	1.1
65	36	19	124	65.9	244	223	M16-108×4	1.4
80	46	19	134	78.1	246	226	M16-108×8	1.6
100	67	19	159	102.3	255	233	M16-108×8	2.3
125	88	21	190	126.6	261	240	M20-115×8	3.4
150	108	24	220	151.0	266	246	M20-120×8	5.0
200	138	29	270	199.9	274	360	M20-120×12	9.2

No.	部品 PARTS	名称 NAME	材質 MATERIAL	数量 I SET	概略質量 APPROX. MASS	記 事 REMARKS
8	ボルト、ナット		SS400	N		
7	名称板		A1050P	1		
6	T-ボルト		SS400	1		クロムメッキ
5	クラッパ-ピン		SUS403	1		
4	Oリング		NBR	1		クラッパ-シール
3	Oリング		NBR	1		フランジガスケット
2	クラッパ-		SS400 SUS403	1		サイズ125以上(クロムメッキ) サイズ100以下
1	ボディ		FC200	1		

- 注：1. 必ず水平配管上に設置してください。
 2. 使用流体温度は80℃以下としてください。
 3. Oリング番号はARP568（航空機用）規格の番号です。
 4. サイズ100以下のクラッパ-（部品No. 2）は、クラッパ-ピン（部品No. 5）と一体です。

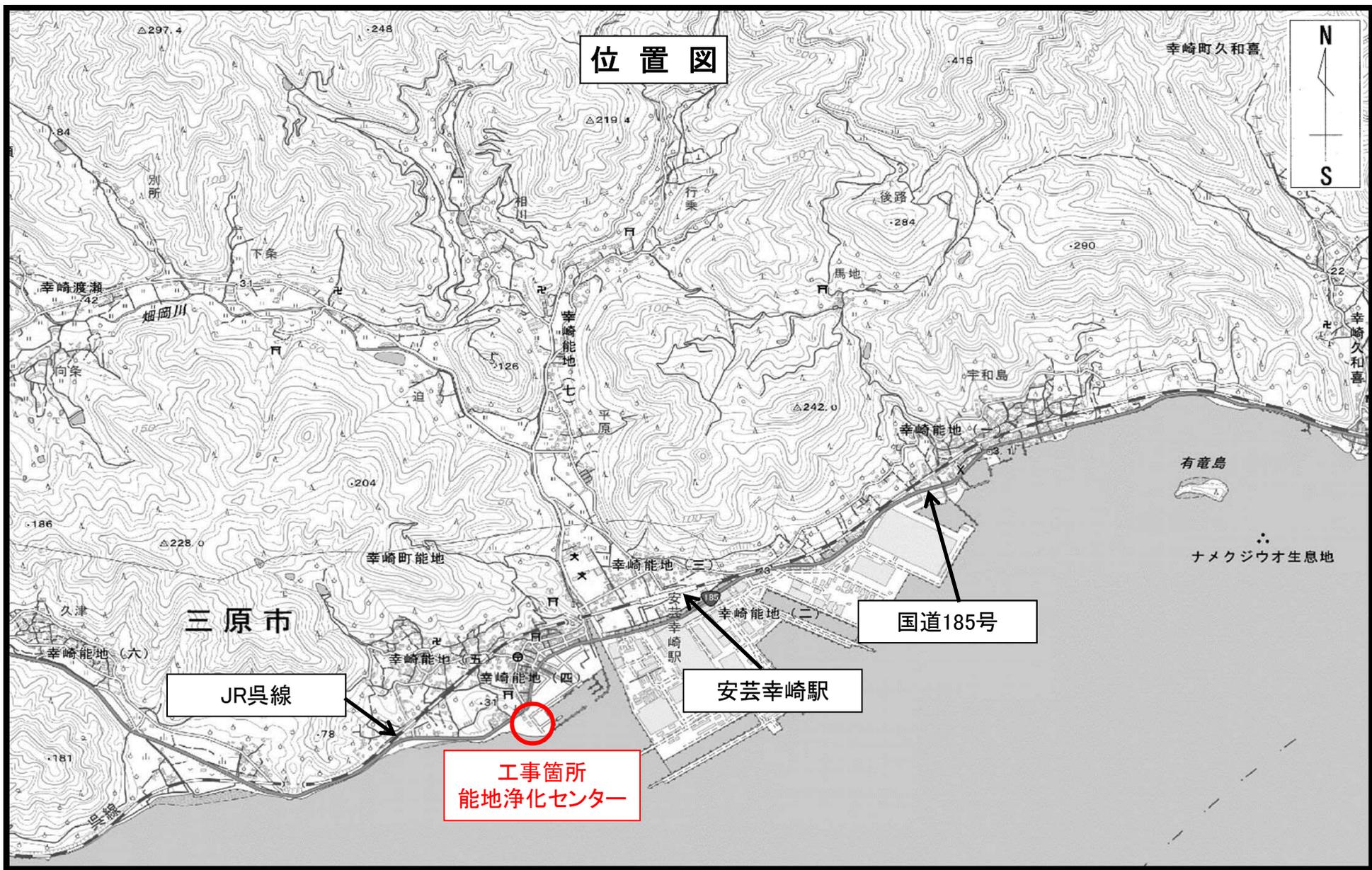
令和5年度 漁村整備事業

工事名	漁業集落排水施設 機械設備改修工事(5-1)		
工事場所	三原市幸崎能地四丁目		
図面番号	2/2	縮尺	図示

構造図

三原市

位置図



JR呉線

安芸幸崎駅

国道185号

工事箇所
能地浄化センター

三原市

幸崎町久和喜

幸崎久和喜

宇和島

有竜島

ナメクジウオ生息地

幸崎能地(七)

幸崎能地(三)

幸崎能地(二)

幸崎能地(四)

幸崎能地(五)

幸崎能地(六)

幸崎町能地

△228.0

○204

126

△242.0

284

290

415

△219.4

248

△297.4

84

42

186

181

78

31

185

22

別所

下条

相川

行楽

後路

馬地

向条

迫

平原

N

S